

# 全国学力・学習状況調査の結果について

4月に行われた全国の6年生を対象とした全国学力・学習状況調査の結果及び今後の指導の方向性がまとまりましたので、お知らせいたします。なお、今回の調査により測定できているものは、学力の全てではありません。この調査結果に一喜一憂することなく、児童一人ひとりの力をさらに伸ばすために、教職員一同、引き続き指導・支援をしてまいります。

## 教科の学習内容

国語、算数ともに、全国平均、神奈川県平均を上回る結果となりました。調査結果を受けて、本校における今後の取り組み（指導の継続・改善）の方向性についてお知らせいたします。

### 国語

- ・漢字の読み・書きは、日々の授業や家庭学習において、継続的な指導を心掛け、授業内における小テスト等を実施し、基礎基本の一層の充実を図っていきます。
- ・物語等では場面の移り変わりや登場人物の心情変化、説明文等では要旨を捉えられるようにICT機器等を積極的に活用します。
- ・自分の考えを持てるように、学習計画や学習問題を子どもと共につくり、主体的な学習を展開していきます。

### 算数

- ・具体物や半具体物、数直線などを用いて題意を捉えられるよう、授業の中で各学年の発達段階に合った指導をしていきます。
- ・ICTを積極的に活用し、図形等を拡大提示することで、作図の方法や面積の求積方法、図形の構成要素の位置関係等を視覚的に分かりやすくしていきます。
- ・算数科研究の成果を継続して授業に生かし、授業の流れを児童に明確に示したり、めあてに沿った問題解決型の学習展開を工夫したりして、引き続き分かりやすい授業づくりに努めてまいります。

## 児童質問紙調査

神奈川県・全国基準と比較して、学校・地域の特徴が表れていると考えられる項目

- 自分には「よいところがある」と思っている児童が多い。
- 「ものごとを最後までやり遂げてうれしかった」経験がある児童が多い。
- 「学校のきまりを守っている」と答えた児童が多い。
- 「住んでいる地域の行事に参加」している児童が多い。
- 「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある」児童が多い。

引き続き、学校生活が子どもたちにとって、成長の糧となり、仲間の大切さや、学ぶことの楽しさを味わえる場であり続けられるよう、職員一同指導・支援してまいります。また、鴨志田の地域の中でたくさんの方々に見守られ、地域の一員として成長できるよう、今後も地域と連携した教育活動を継続してまいります。